

キャラクター名
飯島 馨

プレイヤー名

シンドローム	バロール		ワークス	UGN支部長C	カヴァー	
	バロール					
オプション		年齢	?歳	性別	女	
覚醒	死	衝動	飢餓	初期侵食率	51%	
出自		経験		邂逅		

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	65
肉体	0	0	1			1	行動値	12
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	12
精神	4	1	3			8	戦闘移動	17
社会	2	0	0			2	全力移動	34

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	4		交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達	2	
運転:			芸術:			知識:学問	2		情報:裏社会	3	
運転:			芸術:			知識:外カルマ補	10		情報:UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:噂話	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ:情報屋	
コネ:噂好きの友人	
コネ:UGN幹部	
フリーランス:アフターライフ	
UGN支部長:アンメルディンガウル	
メモリー:霧谷 雄吾	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
D・屍人	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8 残り財産P: 5

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
グラビティテリトリー	5	基+4	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 最大HP+ [LV×7]								
時間凍結	1	5	インシアブ	至近	自身	自動	80↑	
効果: イニシアチブプロセスにメインプロセスが行える。HP-20点								
死神の瞳	3	3	Xジャー	視界	単体	対決	-	
効果: <RC>/命中/次に受ける攻撃のダメージを+ [LV+2] D								
コンセプト:バロール	3	2	Xジャー	-	-	-	-	
効果: CR値-LV								
因果歪曲	3	3	Xジャー	-	範囲(選択)	-	-	
効果: シンドローム/対象:範囲(選択)に変更する。1シナリオLV回。								
黒星の門	4	2	Xジャー	-	-	-	ピュア	
効果: シンドローム/判定ダイス+ [LV+1] 個。「あなたと同じエンゲージにいるキャラクターを対象にできない」と記載されたエフェクトでも、同じエンゲージに対して使用できる。								
魔神の心臓	5	4	Xジャー	-	-	対決	100↑	
効果: シンドローム/命中/そのラウンドの間、判定ダイス- [LV×3]								
黒の鉄槌	7	1	Xジャー	視界	-	対決	-	
効果: <RC>/攻撃力+ [LV×2+2]								
迎撃する魔眼	3	7	オート	視界	単体	対決	リミット	
効果: <RC>他のエフェクトと組み合わせ不可。対象からあなたに攻撃が行われた際、リアクションの直前に使用する。あなたはリアクションを放棄し、代わりに対象に《黒の鉄槌》のみを使用した攻撃を行う。この判定のCR値-LVする(下限値7)。この攻撃の対象はリアクションを行えない。								
孤独の魔眼	3	4	オート	視界	効果参照	自動	-	
効果:あなたを対象に含む「対象:範囲」「対象:範囲(選択)」の攻撃の対象を「対象:単体」とし、あなた一人に変更する。1シナリオLV回								
ディメンジョンゲート	★	3	Xジャー	至近	効果参照	自動	-	
効果: どこでもドア。っていうかこれ、コスト3かかるんだなあ								
ポケットディメンジョン	★	-	Xジャー	至近	効果参照	自動	-	
効果: 空間をねじ曲げてあり得ない空間を作り出す。								
魔王の玉座	★	-	Xジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 空中に浮かぶ事ができる。								

初期作成点: 130点+270点(フルスクラッチ)

動画面

裏路地にひっそりと佇むビルの一階と二階の狭間にある喫茶店の盲目店主。外に出る事は殆ど無く、どうしても出る時は必ず傘を差す。ほぼ仙人のような生活を送っている。でもテレビはある。喫茶店は店舗兼自宅。電話は黒電話、音楽は蓄音機、店構えはモダンで落ち着いた雰囲気。

一度死んだものの、オーヴァードとして覚醒し蘇ったところをUGNに助けられ、以後はUGNの保護監視下にある(因みに死因は圧死)。死を体験したからか、生き死にへの関心が欠落しており、そのため死に対して怖れなさすぎるところがある。感情というものが希薄。現在は「楽しければそれでいい」という考えで生きている。人への興味が薄く、表面上の付き合いしかしていない。一度だけUGNで教師の真似事をしていたことがあるが、あまりに危険な行為ばかりだったため、すぐに解雇となった。

コードネームは“凶星”。重力を操り、敵を動けなくさせる事に長けているためこの名が付いた。喫茶店を開いてはいるものの一般客が来る事はない。というより、狭間にあるため来られない。UGNの関係者が来るだけである。

